

**業種固有の危険性評価方法  
(廃棄物処理業)**

**(財)全国危険物安全協会**

## 廃棄物処理業チェックリスト構成

大項目	中項目	小項目（着眼点）
1. 一般・産業廃棄物処理業	1.1 全般	(1) 教育・安全意識向上
	1.2 ごみ受入れ・集積工程	(1) ごみ受入ヤードの安全対策 (2) ごみの適正集積・保管 (3) ごみ集積場の火源の管理 (4) 異常の早期発見と事故拡大防止
	1.3 ごみ貯留工程	(1) 貯留設備へのごみ受入時の注意 (2) 異常の早期発見と事故拡大防止
	1.4 穴あけ・解体等の前処理工程	(1) 危険物品の管理 (2) 火源の管理と消火設備
	1.5 搬送工程	(1) コンベアダクト内の出火防止対策 (2) コンベアの監視装置 (3) コンベアの安全設備 (4) 異常の早期発見と事故拡大防止
	1.6 焼却工程	(1) 焼却炉の出火防止対策 (2) 焼却炉の設備管理 (3) 焼却炉からの火種の飛散防止 (4) ごみ焼却後の残り火の管理
	1.7 破碎工程	(1) 破碎機の日常管理 (2) 破碎機の安全設備
	1.8 化学品処理工程	(1) 化学品の危険性に対する教育
	1.9 汚泥処理工程	(1) 火気取扱い作業の安全
2. RDF / RPF 製造業	2.1 原料ごみ受入・保管工程	(1) 原料ごみの適正保管 (2) 異常の早期発見と事故拡大防止
	2.2 破碎工程	(1) 破碎機内での出火防止対策 (2) 異常の早期発見と事故拡大防止
	2.3 乾燥工程	(1) 乾燥機内での出火防止対策 (2) 乾燥機の温度管理 (3) 異常の早期発見と事故拡大防止
	2.4 成形工程	(1) 成形機の出火防止対策 (2) 異常の早期発見と事故拡大防止
	2.5 冷却工程	(1) 冷却機の出火防止対策 (2) 異常の早期発見と事故拡大防止
	2.6 製品保管・貯蔵工程	(1) RDF / RPF 製品の適正保管 (2) 水分量・形状の管理 (3) 異常の早期発見と事故拡大防止
	2.7 搬送工程	(1) コンベアの出火防止対策 (2) 異常の早期発見と事故拡大防止

# 廃棄物処理業チェックリスト

## 1. 一般・産業廃棄物処理業

中項目	小項目	チェック項目	一廃	産廃
1.1 全般	(1) 教育・安全意識向上	廃棄物処理業の事故事例をもとに、事故予防の重点項目を定めているか		
		重点項目は壁等に掲示し、従業員への徹底を図っているか		
		重点項目は定期的に見直しているか		
		安全意識向上のためのミーティングを定期的に行っているか		
		火源管理を徹底するための教育を行っているか		
		廃棄物処理は潜在危険性を有する事故の多い業務であることを従業員へ認識させているか		
		とくに危険性の高い工程に関して安全な作業を指示しているか		
		作業又は操作はマニュアルに沿って行うことを教育しているか		
1.2 ごみ受入れ・集積工程	(1) ごみ受入れヤードの安全対策	火災危険性が高い物品の分別・選別を実施しているか		
		スプレー缶や卓上ガスカセットボンベ等が破砕機に混入しないよう、不燃ごみ受入時に監視し、取り除いているか		
		不燃ごみ、粗大ごみ受入れ時に危険物品の混入防止を図るため、分別、仕分け作業を行う監視要員を配置しているか		
		粗大ごみ受入れヤードでブルドーザー等によりスプレー缶などを潰す作業を行う場合、可燃物が残存していないことの確認を徹底しているか	×	
		受入ヤードには、初期消火のための消火栓や散水設備を設置しているか		
		散水設備は、定期的に作動確認を行っているか		
	(2) ごみの適正集積・保管	ごみは焼却炉などの火源によって着火しないように十分に離して集積・保管しているか		
		ごみは大量に集積・保管せず、小分けして集積しているか		
		廃木材チップ等、蓄熱発火の危険性があるごみの集積・保管期間を定めているか		
	(3) ごみ集積場の火源の管理	集積したごみの温度モニタリングを実施しているか		
		ごみ集積場近傍でのたき火、溶接、溶断作業等の火気取扱い作業時には、飛び火による出火防止の養生をしているか		
	(4) 異常の早期発見と事故拡大防止	ごみ集積場では、指定喫煙場所以外は禁煙としているか		
		ごみ集積・保管場所での出火防止並びに異常や火災を早期に発見するために、定期パトロールを実施しているか		
		ごみ集積・保管場所に監視カメラを設置しているか		
		中央監視室、警備室において監視できるようになっているか		
		夜間においても監視カメラで保管ごみの状態を監視できるようにしているか		
ごみ集積・保管場所には、初期消火のための消火栓や散水設備を設置しているか				
		散水設備は、定期的に作動確認を行っているか		

中項目	小項目	チェック項目	一廃	産廃
1.3 ごみ貯留工程	(1) 貯留設備へのごみ受入時の注意	ごみピット、バンカー等の貯留設備にごみを受入れるにあたり、火種の混入防止に対する注意を払っているか		
		不燃ゴミ処理設備において、ごみ搬入車からピット、バンカーなどの貯留設備へのごみの投入時に、スプレー缶、カセットボンベ等が混入していないかチェックしているか		
	(2) 異常の早期発見と事故拡大防止	ごみピット、バンカー等の貯留設備に、監視カメラを設置しているか		
		中央監視室並びに警備室において監視できるようになっているか		
		夜間においても監視カメラで保管ごみの状態を監視できるようにしているか		
		ごみピット、バンカーの異常を発見するための定期パトロールを実施しているか		
		ごみピット、バンカー等の貯留設備内のごみの温度管理を行っているか		
		ごみピット、バンカー等の貯留設備には、火災報知器を設置しているか		
		火災警報表示盤を中央監視室、警備員室に設置しているか		
		ごみピット、バンカーなどの貯留設備に、散水設備を設置しているか		
		散水設備は火災報知器と連動して自動又は遠隔操作により散水できるものであるか		
散水設備は定期的に作動確認を行っているか				
1.4 穴あけ・解体等の前処理工程	(1) 危険物品の管理	スプレー缶等の穴あけ作業時は、スプレー缶内の可燃物を廃棄してから実施しているか		
		ドラム缶の切断や大型構造物(車両等)の解体作業を行う場合、中に危険物が残存していないことを確認しているか	×	
		大型構造物解体の溶断や切断作業を行う場合、近辺のごみ等の可燃物を除去しているか	×	
	(2) 火源の管理と消火設備	大型構造物の溶断や切断作業を行う場合、火花飛散防止対策を実施しているか	×	
		穴あけや解体等の作業場に、初期消火のための消火器や消火用水を配置しているか		
1.5 搬送工程	(1) コンベアダクト内 の出火防止対策	コンベアダクト内でのごみの詰まりによる出火を防止するため、定期的に点検を行っているか		
		コンベアの部品がダクト等のカバーに接触しないよう、定期的に点検を行っているか		
		不燃ごみ、粗大ごみ処理作業の終了時には、コンベア上にごみを残さないよう管理しているか		
		コンベアのベルトの材質は、難燃性のものとしているか		
		ごみがモーター等の発熱を伴う動力機械の上や、回転軸の周囲に堆積しないように清掃しているか		
	(2) コンベアの監視装置	コンベアダクト内を監視する監視カメラを設置しているか		
		監視モニターの画面は中央監視室で監視できるようになっているか		
	(3) コンベアの安全設備	コンベアに過負荷発生時の警報装置を設置しているか		
		過負荷発生時にコンベアを自動で、あるいは遠隔で作動できる緊急停止装置を設置しているか		
		緊急停止した場合、保安設備機器を除くすべての回転機器等は停止するか		
	(4) 異常の早期発見と事故拡大防止	コンベアダクト内に火災報知器を設置しているか		
		コンベアダクト内に消火用の散水設備を設置しているか		
		散水設備は火災報知器と連動した自動散水、あるいは遠隔操作のいずれかの方式としているか		
		散水設備は定期的に作動確認を行っているか		
		コンベアダクト内火災に対し、消火活動がしやすいよう、ダクトが部分的に着脱できるなどの設備面からの配慮をしているか		

中項目	小項目	チェック項目	一廃	産廃
1.6 焼却工程	(1) 焼却炉の出火防止対策	焼却炉に廃油等の可燃性液体を直接投入しないよう、指導・徹底しているか		
		焼却炉の電気集塵機へつながる排気ダクトに、埃や煤が堆積しないよう、清掃頻度を定めているか		
	(2) 焼却炉の設備管理	焼却炉に設置されている配管等から燃料油又は燃焼ガスが漏れないように、設備管理を行っているか		
		焼却炉から火炎が炉外にもれないように、設備管理を行っているか		
		焼却炉へごみを投入するごみ投入ホッパーへ、焼却炉の火が移らないよう管理をしているか		
		焼却炉に不具合がないか、日常点検を行っているか		
	(3) 焼却炉からの火種の飛散防止	焼却炉の火の粉の飛散防止措置を行っているか		
		焼却炉に対し、高温の取灰の飛散防止措置を行っているか		
		焼却炉からの火の粉や取灰の飛散がないことを定期パトロールによりチェックしているか		
	(4) ごみ焼却後の残り火の管理	焼却したごみ・廃材をごみ集積場に保管したり廃棄する際には、残り火などの火種が混入していないことを確認しているか		
		焼却炉の取灰は、冷却した後にごみ集積場等に廃棄しているか		
		焼却炉の取灰は、可燃物から安全な距離を保って廃棄しているか		
1.7 破碎工程	(1) 破碎機の日常管理	破碎機の運転終了後は、破碎機内にごみが残存しないように管理しているか		
		破碎機内にごみが蓄積しないように、定期的に内部の清掃を行っているか		
	(2) 破碎機の安全設備	破碎機には過負荷警報装置及び過負荷停止装置を設置しているか		
		破碎機には可燃性ガス検知器又は酸素濃度測定器を設置しているか		
		破碎機には酸素濃度低減のための蒸気吹き込み装置を設置しているか		
		蒸気吹き込み装置は、限界酸素濃度（10%未満が望ましい）を保持できるものであるか		
		破碎機室内に、火災報知器、温度測定装置、監視カメラ等、火災を早期に発見する監視装置を設置しているか		
		火災報知器は、防じん措置、水蒸気侵入防止措置等の故障対策を講じているか		
		可燃性ガス検知器又は酸素濃度測定器、火災報知器、温度測定装置、監視カメラには非常電源を設置しているか		
		破碎機に消火用の散水設備を設置しているか		
		散水設備は、火災報知器、温度測定装置、監視カメラ等と連動して自動で、又は遠隔操作で作動するものか		
		散水設備は定期的に作動確認を行っているか		
		破碎機には火災時の緊急停止装置を設置しているか		
		緊急停止装置は火災発生時に自動で、又は遠隔操作で作動するものか		
		緊急停止した場合、当該装置だけでなく、保安設備機器を除く処理業内のすべての回転機械が停止するか		
		破碎機には爆発時の爆風圧を有効に逃がす機能を備えているか		
破碎機からの高温の破碎ごみを冷却するための散水設備を、破碎機出口に設置しているか				
1.8 化学品処理工程	(1) 化学品の危険性に対する教育	薬品タンクは識別できるよう、見やすく表示しているか	×	
		取り扱う薬品の物質安全データシートを整備しているか	×	
		取り扱う薬品の危険特性を従業員に教育しているか	×	
		使用している2種類以上の薬品が混合した際の化学反応による危険性を評価しているか	×	

中項目	小項目	チェック項目	一廃	産廃
		危険性があると評価された場合には、従業員にその危険性について教育しているか	×	
		処理する化学品ごとに化学処理のマニュアルを整備しているか	×	
		そのマニュアルは危険性評価結果に基づいて作成されたものであるか	×	
		危険性評価は副次反応に関しても検討しているか	×	
		非定常的又は臨時に処理する化学品に関して処理方法の安全性を確認した上で、処理作業に入っているか	×	
1.9 汚泥処理工程	(1) 火気取扱い作業の安全	汚泥ピット近傍での火気取扱い作業にあたっては、火花がピット内に入らないよう養生しているか	×	
		汚泥ピット内では可燃性ガスが発生する危険性があることを従業員に教育しているか	×	
		可燃性ガスの発生に備えて固定式可燃性ガス検知器を設置しているか	×	

## 2. RDF/RPF 製造業

中項目	小項目	チェック項目
2.1 原料ごみ受入・保管工程	(1) 原料ごみの適正保管	原料ごみの受入にあたっては、ごみをよく攪拌し、均一にしているか
		原料ごみは大量に集積・保管せずに小分けしているか
		原料ごみは長期間同じ状態で保管しないよう管理しているか
		原料ごみを大量に集積したり、長期間同じ状態で保管すると、蓄熱により発火する危険性があることを従業員に教育しているか
	(2) 異常の早期発見と事故拡大防止	原料ごみの集積・保管場所の安全パトロールを実施しているか
		安全パトロールの頻度を決めているか
		ごみ集積・保管場所には監視カメラを設置しているか
		中央監視室、警備室において監視できるようになっているか
		夜間においても監視カメラで保管ごみの状態を監視できるようにしているか
		原料ごみの温度モニタリングを実施しているか
		原料ごみ保管場所には、初期消火のための消火栓や散水設備等を設置しているか
		消火栓、散水設備は定期的に作動確認を行っているか
2.2 破碎工程	(1) 破碎機内での出火防止対策	破碎機入口付近に監視カメラを設置しているか
		原料ごみが破碎機に入る前に、金属等が混入しないよう事前に取り除いているか
		破碎機の運転終了後は、破碎機内にごみが残存しないよう管理しているか
		破碎機は定期的に内部の清掃を行っているか
	(2) 異常の早期発見と事故拡大防止	破碎機室内での火災を早期に発見するため、火災報知器や温度測定装置を設置しているか
		警報表示盤を中央監視室、警備室に設置しているか
		火災報知器、温度測定装置は定期的に点検しているか
		破碎機室内には初期消火のための散水設備を設置しているか
		散水設備は定期的に作動確認を行っているか
		破碎機には爆発時の爆風圧を有効に逃がす機能を備えているか
2.3 乾燥工程	(1) 乾燥機内での出火防止対策	乾燥機及び乾燥機排気ダクト内にごみが滞留しないよう、定期的に清掃を行っているか
		乾燥機の稼働停止時には、機内にごみが残留しないよう徹底しているか
	(2) 乾燥機の温度管理	乾燥機内の管理温度を定めているか
		管理温度を従業員に周知徹底しているか
		乾燥用の熱風が異常高温にならないよう、熱風供給設備の点検・整備基準を定めているか
		乾燥機の異常温度上昇を検知するための温度測定装置を設置しているか
		乾燥機が異常に温度上昇したとき、自動的に熱風は停止するか
	(3) 異常の早期発見と事故拡大防止	乾燥機内には一酸化炭素濃度測定装置を設置しているか
		乾燥機室内には火災の早期発見のための火災報知器を設置しているか
		警報表示盤を中央監視室、警備室に設置しているか
		乾燥機には散水設備を設置しているか
		散水設備は、火災報知器又は温度測定装置と連動した自動散水、又は遠隔操作が可能となっているか

中項目	小項目	チェック項目
2.4 成形工程	(1) 成形機の出火防止対策	散水設備は定期的に作動確認を行っているか
		成形機の稼働開始前には成形機内にごみがないことを確認しているか
		成形機の詰まり防止、摩擦防止のため、定期点検を実施しているか
	(2) 異常の早期発見と事故拡大防止	成形機周囲の清掃を徹底しているか
		成形機出口に温度測定装置、一酸化炭素濃度測定装置を設置しているか
		警報表示盤を中央監視室に設置しているか
		異常を検知したら、設備が自動停止するようになっているか
		成形作業室内に煙又は熱の感知器を設置しているか
		成形機出口に散水設備を設置しているか
		散水設備は温度が異常の場合に自動散水するようになっているか
2.5 冷却工程	(1) 冷却機の出火防止対策	散水設備は定期的に作動確認を行っているか
		冷却機はごみの滞留、堆積がないように定期的に清掃しているか
		冷却機への過剰充電防止の基準を定めているか
	(2) 異常の早期発見と事故拡大防止	冷却機停止時には、冷却機内に製品であるRDF/RPFを残さないよう徹底しているか
		冷却機の入口、内部、出口に温度測定装置を設置しているか
		温度を連続的に監視しているか
		冷却機内に一酸化炭素濃度測定装置を設置しているか
		一酸化炭素濃度は連続的に監視しているか
		冷却機室内に火災報知器を設置しているか
		警報表示盤を中央監視室に設置しているか
冷却機には散水設備を設置しているか		
2.6 製品保管・貯蔵工程	(1) RDF/RPF製品の適正保管	散水設備は火災報知器と連動して自動で作動するか
		散水設備は定期的に作動確認を行っているか
		冷却工程から出されたRDF/RPF製品は、適切な温度に保持されたもののみ受け入れて保管・貯蔵しているか
	(2) 水分量・形状の管理	3日を超えて貯蔵する場合に、5m以下の集積高さとしているか
		RDF/RPF製品は、長期間保管・貯蔵せずに、定期的に保管・貯蔵設備からの全量掻き出しを実施しているか
		RDF/RPF製品の保管・貯蔵にあたっては、適切な水分管理を行っているか
		保管・貯蔵工程への受け入れにあたり、水分量をチェックしているか
		保管・貯蔵設備は、雨水等の浸入防止に対する配慮を行っているか
		RDF/RPFを保管・貯蔵する際に、形状が壊れていないことをチェックしているか
		RDF/RPFを保管・貯蔵する際に、吸湿等防止対策を行っているか
(3) 異常の早期発見と事故拡大防止	RDF/RPF製品の貯蔵槽には温度測定装置を設置しているか	
	RDF/RPF製品の貯蔵槽には可燃性ガス測定装置を設置しているか	
	温度測定装置、可燃性ガス測定装置の警報表示盤を中央監視室に設置しているか	
	RDF/RPF製品を屋外に保管・貯蔵する場合には、監視カメラを設置しているか	
	中央監視室、警備室において監視できるようになっているか	
夜間においても監視カメラで保管ごみの状態を監視できるようにしているか		
100トン以上のRDF/RPF製品の貯蔵槽は、RDF/RPFを迅速に排出できる構造としているか		

中項目	小項目	チェック項目
		100トン以上のRDF/RPF製品の貯蔵槽には、散水設備もしくは不活性ガス封入設備を設置しているか
		100トン未満のRDF/RPF製品の貯蔵槽には消火設備、散水設備を設置しているか
		散水設備は、定期的に作動確認を行っているか
2.7 搬送工程	(1) コンベアの出火防止対策	コンベアダクト内でのごみの詰まりによる出火を防止するため、定期的に点検を行っているか
		業務終了時にはコンベア上にごみを残さないよう管理しているか
		コンベアのベルトの材質は難燃性のものとしているか
		RDF/RPFやその粉が、モーター等の発熱を伴う動力機械の上や回転軸の周囲に堆積しないように、清掃しているか
	(2) 異常の早期発見と事故拡大防止	コンベアダクト内の異常を発見するために火災報知器、温度測定装置、監視カメラを設置しているか
		警報表示盤を中央監視室に設置しているか
		コンベアダクト内に、消火用の散水設備を設置しているか
		散水設備は、定期的に作動確認を行っているか